

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.142・10月19日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

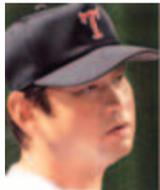


素敵な人 大家友和ベースボールクラブ OBC 高島

今回の素敵な人は、社会人野球チーム「OBC高島」の皆さん。アメリカ大リーグ「ミルウォーキー・ブルワーズ」所属の大家友和投手が創設したクラブチームで、高島市にある今津スタジアムを本拠地に躍進中だ。夜間の練習中のところお邪魔し、監督や選手のみなさんとお話を伺った。

地域に根ざしたスポーツを!

「OBC高島」が誕生したのは今年2月のこと。シーズンオフを利用して立命館大学経営学部で学ぶ大家選手が、日本でも地域に根ざしたスポーツ活動ができないか、スポーツを通じて社会貢献ができないかと考え、誕生した。



伊藤監督

大家氏は2004年にNPO法人「フィールドオブドリームス」を創設し、草津市を拠点とするジュニア野球チームを設立している。「OBC高島」は念願の社会人チームとなる。

市民や地元企業が支える

都市対抗野球などに出場する社会人チームは実業団チームがほとんどだが、OBC高島は地元の企業や高島市、そしてファンによって支えられているクラブチームである。昨年11月に実施されたト

ライアウト(入団テスト)では、全国から高卒、大卒、社会人などさまざまな選手が集まり、その中から24人が選ばれた。プロを目指す選手も多く、レベルの高さがうかがえる。

昼間は公式スポンサーやパートナー企業で働き、仕事が終わると球場へ……。職場では練習時間に間に合うよう配慮してもらっているが、練習後、仕事で再び会社に戻ることもあるという。



もう一度、野球ができる

「まさにゼロからのスタートでした」と話すのは伊藤監督。「整った施設や就職先の斡旋があることを説明しても『たかが草野球チーム』という認識があったようで、我々の目標を理解してもら



えるのに時間がかかりました」と、これまでの道のりを振り返る。励みになったのは地元の人たちの熱い思いだった。キャプテンの柿見選手はかつて、社会人チームに入ったが、1年で廃部になった悔しい経験を持つ。そのため、もう一度野球ができることに感謝の気持ちでいっぱいだという。「高島市の方々には本当に感謝しています。次は私たちが恩返しをする番です。応援して下さる方々に夢や希望を与えたい」と、さわやかな笑顔で話してくれた。

目標は都市対抗出場

目標は都市対抗野球に出場すること。会場となる東京ドームのスコアボードに「高島市」と表示される日を目指し、選手1人1人が努力を続けている。今月28日には今津スタジアムで「欽ちゃん球団・ゴールデンゴールズ」と対戦する。伊藤監督は「もっとももっとこのチームを知ってもらえるように、良い結果を残したい」と、意気込みを語ってくれた。がんばれ! OBC高島!! (取材・竹末)



地元・高島のため... 吾・夢のため...

10/28(土) 欽ちゃん球団と対戦

JR琵琶湖環状線開業記念イベント 「VS 欽ちゃん球団茨城ゴールデンゴールズ」
●日時:10月28日(土)13時試合開始(11時開場)
●会場:今津スタジアム (高島市今津総合運動公園内)
●料金:芝生自由席 1,500円(前売り1,000円)
※内野席は完売
※芝生自由席のみ小学生以下無料
●お問い合わせ OBC高島事務局 (0740-24-7165)

www.gaido.jp/1421



滋賀県産

近江米

環境にやさしいから
あなたにもやさしい

「安全で安心なおいしい米づくり」を推進し、味がよくて、環境にこだわった近江米を心を込めて生産してまいります。

環境こだわり農産物とは...

- 農薬・化学合成肥料を通常の半分にしています。
- 環境にやさしい技術で栽培を行っています。
- ほ場ごとの管理を行っています。



環境こだわり農産物の
認証マーク

近江米振興協会

TEL.077-523-3920 ホームページ <http://www.ohmimai.jp/>
〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2番20号 滋賀県農業教育情報センター内